資料３

東海市地域公共交通計画の推進について

令和６年度（２０２４年度）実施事業の進捗状況

基本方針１
公共交通機関が調和した使いやすい交通体系の確保・維持

施策：公共交通ネットワークの充実

・実施事業

公共交通ネットワークサービス向上に向けた交通ネットワークの再構築

・事業内容

公共交通機関の乗り継ぎや、各拠点及び主要施設の利用時間帯に合った行き帰りの利便性が確保された公共交通ネットワークの構築を図るため、市内循環バスのダイヤ・ルート再編を実施する。

・実施スケジュール等

令和６年４月　１日　市内循環バスのダイヤ・ルート再編案のパブリックコ
～３０日　メント実施
６月２７日　ダイヤ・ルート再編案の決定
１０月１日　新ダイヤ・ルート運行開始
（ＥＶバスの導入及び充電設備（東海市役所、
知多乗合株式会社　東海営業所）の設置）

（名和駅前）　（東海市役所）

基本方針２
地域特性に応じた移動ニーズを満たす公共交通サービスの提供

施策：新たな交通システム導入の検討

・実施事業

ＡＩオンデマンド交通の実証実験等

・事業内容

乗合型の公共交通サービスである㈱アイシンが提供する「チョイソコ」の実証実験を「東海市北部エリア（国道３０２号以北の名和町、南柴田町、浅山の一部）」で実施する。

※進捗状況は資料５のとおり

・実施スケジュール等

令和６年７月３１日　停留所の決定

８月　６日　道路運送法第２１条による申請

８月～９月　地域説明会及び会員登録会を開催

（単位：人）

	１回目	２回目	３回目	合　計
千鳥健康交流の家	１３（７）	５（５）	２（０）	２０（１２）
緑陽コミュニティセンター	１６（５）	１５（７）	８（６）	３９（１８）
上名和公民館	２３（１２）	７（３）	２１（５）	５１（２０）
下名和公民館	１１（１）	１１（２）	１１（８）	３３（１１）
合　計	６３（２５）	３８（１７）	４２（１９）	１４３（６１）

※括弧内の数字は会場での会員登録数を示す。

１０月１日　出発式、実証実験運行開始

（名和駅前）

基本方針３
地域全体で支える公共交通づくり

施策：公共交通教育及び利用促進活動の推進

・**実施事業**

地域、学校、職場を対象にしたモビリティ・マネジメントの実施

・**事業内容**

マイカー社会の進展に伴い、バスの乗車経験がなく、乗り降りの仕方を知らない児童が増えている。そこで、公共交通であるバスに親しみ、バスへの理解と関心を高めるとともに、将来的な利用者につなげるため、小学生を対象としたバスの乗り方教室を昨年度に引き続き実施する。

・**実施時期等**

令和６年（２０２４年）１１月２７日（水）

午前　三ツ池小学校　１年生　　４８人

午後　渡内小学校　　４年生　　７８人

（渡内小学校）

施策：バスロケーションシステムの充実

・**実施事業**

近隣市町のコミュニティバス等にも対応したバスロケーションシステムへの更新

・**事業内容**

令和６年１０月に予定している市内循環バスのダイヤ・ルート再編に合わせて、バスロケーションシステム（英語対応）を更新する。

公立西知多総合病院に設置したデジタルサイネージを更新する。

・**実施スケジュール等**

令和６年１０月１日　バスロケーションシステム更新

（バス停に掲示）

令和６年１０月１日　デジタルサイネージ更新

（公立西知多総合病院）

施策：公共交通のわかりやすい情報提供の在り方についての調査・検討

・実施事業

新たなバスマップや時刻表の作成

・事業内容

令和６年１０月に予定している市内循環バスのダイヤ・ルート再編に合わせて、誰もがわかりやすく、簡単に情報を入手することを可能とするため、見やすさを考慮した新たなバスマップや時刻表を作成する。

・実施スケジュール等

令和６年９月　新たなバスマップや時刻表を作成

冊子版：９月１日号広報紙に折込みで配布

公共施設（５１箇所)、加木屋車庫で配布

ポケット版：公共施設（５１箇所)、バス車内、加木屋車庫で配布